

再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名	一般国道19号 恵中拡幅（延伸）		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局	
起終点	自：岐阜県恵那市大井町雀子ヶ根 至：岐阜県中津川市茄子川				延長	3.0km	
事業概要							
<p>一般国道19号は、愛知県名古屋市を起点とし、愛知県春日井市、岐阜県恵那市、中津川市及び長野県松本市等の主要都市を経て、長野県長野市に至る延長約270kmの広域的な主要幹線道路です。</p> <p>本事業の恵中拡幅（延伸）は、岐阜県恵那市大井町雀子ヶ根から中津川市茄子川に至る延長3.0kmについて、4車線拡幅整備を行うものであり、交通渋滞の緩和、交通事故の削減や地域経済活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。</p>							
H12年度事業化		S52年度都市計画		H12年度用地着手		H13年度工事着手	
全体事業費	170億円		事業進捗率	85%		供用済み延長	1.0km
計画交通量	32,800台/日						
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.1 (残事業) 4.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 37/196億円 事業費：26/180億円 維持管理費：11/16億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 167/405億円 走行時間短縮便益：142/339億円 走行経費減少便益：24/58億円 交通事故減少便益：1.7/7.3億円	基準年 平成23年			
感度分析結果							
<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.9~2.2(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=4.2~4.9(交通量±10%) 事業費：B/C=2.0~2.1(事業費±10%) 事業費：B/C=4.2~4.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=2.1~2.1(事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.5~4.5(事業期間±20%)</p>							
事業の効果等							
<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線（東鉄バス）が存在する。 <p>②国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地へのアクセス向上が見込まれる。 <p>④災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・緊急輸送路の代替路線を形成する。 <p>⑤地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑥生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 							
関係する地方公共団体等の意見							
<p>地域から頂いた主な意見等： 東濃5市（多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市）で構成される「東濃5市東西幹線道路整備促進協議会」より、整備促進要望を受けている。</p> <p>知事の意見： 対応方針（原案）案のとおり、事業の継続について異存ありません。 なお、今後の事業の実施にあたっては、県内における他の道路事業の進捗状況を勘案のうえ、本県と十分な調整をしていただくとともに、コスト削減の徹底をお願いします。</p>							
事業評価監視委員会の意見							
「事業継続」することは「妥当」である。							
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等							

<ul style="list-style-type: none"> ・ 恵那市、中津川市において、工業立地が増加している。 ・ 東海環状自動車道東回り区間の完成 (H17.3.19) により、交通量が増加しており、整備促進が求められる。(センサス交通量 H17:38,400 台/日、H11:33,800 台/日) 	
事業の進捗状況、残事業の内容等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業進捗率は 85%、用地取得率は 100%。(平成 22 年度末) ・ 西諏訪交差点～深沢交差点区間(L=1.0km)は、完成 4 車線供用済み。 ・ 恵那市大井町雀子ヶ根～西諏訪交差点間は、早期の 4 車線供用に向けて全面的に展開。 	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 恵那市大井町雀子ヶ根～西諏訪交差点区間(L=2.0km)は、平成 24 年度に完成供用を予定。 	
施設の構造や工法の変更等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。 	
対応方針	事業継続
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。
事業概要図	

- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。